



総合通信基盤局電波部移動通信課長

翁長 久 ONAGA Hisashi

平成 5年 4月 郵政省採用
 7月 同 放送行政局衛星放送課
 平成 7年 7月 同 通信政策局技術政策課標準化推進室
 平成 8年 7月 同 通信政策局技術政策課標準化推進室標準推進係長
 平成 9年 7月 建設省道路局道路環境課係長
 平成 11年 7月 郵政省通信政策局宇宙通信政策課宇宙インフラストラクチャ係長
 平成 12年 7月 内閣官房内閣内政審議室主幹
 平成 13年 1月 内閣府参事官補佐(政策統括官(沖縄担当)付参事官(沖縄総合調整担当)付)
 平成 14年 8月 総務省総合通信基盤局電波部移動通信課
 マルチメディア移動通信推進室室長補佐
 平成 16年 7月 同 情報通信政策局技術政策課課長補佐
 平成 18年 8月 警察庁情報通信局通信施設課課長補佐
 平成 19年 7月 総務省情報通信政策局技術政策課課長補佐
 平成 20年 7月 同 情報通信国際戦略局技術政策課課長補佐(統括補佐)
 平成 21年 7月 東京大学先端科学技術研究センター特任准教授
 平成 24年 7月 総務省情報通信国際戦略局技術政策課企画官
 平成 25年 7月 国立研究開発法人情報通信研究機構経営企画部統括
 平成 27年 8月 総務省沖縄総合通信事務所次長
 平成 29年 7月 同 情報通信国際戦略局宇宙通信政策課長
 平成 30年 7月 内閣官房内閣情報調査室内閣衛星情報センター技術部主任開発官
 平成 31年 2月 同 内閣情報調査室内閣衛星情報センター技術部企画課長
 令和 2年 7月 現職

総務省を就職先として お薦めします!

このパンフレットを手に取られている皆さん、就職先をいろいろと考えられていると思いますが、総務省をお薦めします!

「新しいコト」が始まる最前線で 目撃者になれる!

私は平成5年に郵政省(現総務省)に入省しました。当時は机にPCも無く、書類はワープロで作成し外部とのやりとりはFAXという時代です。これが現在では、インターネット、4G・5Gが当たり前になり、社会は大きく変わりました。

これに大きく貢献したのは情報通信技術(ICT)です。総務省では日々このような発展を最前線で体験できます。この体験は他では経

験できないものです。

今では当たり前のデジタル放送ですが、国際的な議論が始まったのは平成5年頃、衛星放送から始まりました。通信や放送の国際標準化を担う国際電気通信連合(国連の専門機関の一つ)での標準化作業に入省2年目で参加し、白熱した議論が進められていたことを記憶しています。

また「MPEG」という言葉を聞いたことがあると思います。動画の規格としては今ではMPEG4やH.264が使われています、動画配信サービスで皆さんも映画やドラマを見たことがあると思いますがこれらの規格があってこそ実現できたものです。最初に普及したのは「MPEG2」だと思っています。この「MPEG2」によりDVDで映画やドラマを見ることができるようになりました。この国際標準化作業も平成7

年頃に担当しました。

今では高速道路等でのETC利用率は90%を超えていますが、建設省(現国土交通省)道路局に意向中の平成9~10年に制度設計に携わりました。通信方式、料金の決済方式、車両情報の登録方法等について熱い議論をしたことを覚えています。

これらは昔の経験の一部ですが、現在でも総務省では様々な部署で「新しいコト」を始めるために日々対応しています。例えば、令和2年3月から始まった5Gですが更なる高度化を図るため、使える周波数の拡張等の検討を進めています。また、10年後を見据えたBeyond 5G(いわゆる6G)の検討も始めています。

多様な経験を通じた成長

他の省庁もほぼ同じだと思いますが、総務省では2年を基本に職場が変わります。私の経歴はこのページに記載されているとおり、いろいろな部署で多様な経験をすることができました。総務省の情報通信関連部署が中心ですが、警察庁、東京大学、内閣官房等、様々な組織にも出向し貴重な経験を得ることができました。

特に東京大学に特任准教授として出向し大学の立場での研究開発に携われたことは、ICTの研究開発を推進する総務省の職員としてとても有意義な経験でした。

残念ながら海外勤務の経験はありませんが、国際会議等に出席するため、これまでに10ヶ国程度に出張しそれぞれの国の文化・考え方に触れることができたのも貴重な経験でした。

一緒に未来を創りませんか!

総務省ではいつでもどここの部署でも最先端の仕事をしています、また、外国も含め多様な経験ができるため、自らの成長にも役立つ職場だと思います。

「新しいコト」が始まる最前線で一緒に未来を創りませんか!

皆さんが仕事を始め20年近く経つと、「私が総務省に入った当時、机にはPCとスマホ、外部とのやりとりはインターネットという時代でした、今では・・・、」と振り返ることになると思います。

近い将来、皆さんと職場でお会いできることを楽しみに待っています!

若手職員の声



総合通信基盤局電波部移動通信課

廣谷 菜月
(平成31年度入省)

移動通信課は、5Gの拡充や携帯電話の上空利用、無線局の許認可といった移動通信システムに関する幅広い業務を扱っています。私も入省以来、制度整備や研究開発の予算業務といった様々な業務を経験してまいりました。専門的で難しい内容も多いですが、やりがいもあり、大変勉強になることばかりです。

翁長課長は、お忙しい中でも常に明るく朗らかな方で、職員のワークライフバランスを大事になさる方です。そのため、若手職員にとっても大変働きやすい職場となっており、翁長課長のもと、課一同、生き生きと日々の業務に取り組んでいます。



空自との意見交換中、F15コックピットにて 於:小牧基地

モバイル分野の発展に対応中!

モバイル通信は様々な分野に浸透し社会経済活動を支えています。皆さんが日々使われているスマホが代表的ですが、ドローン、車の自動運転、RFID、LPWA、UWB等、モバイル通信のシステムは多岐に渡っています。これらの分野の発展のためにはそれぞれの通信システムの高度化が必要になります。このため、移動通信課では、研究開発、制度整備、普及展開という3つのフェーズに、大学、研究機関、企業、関係団体等の多くの関係者と議論しながら、日々取り組んでいます。

PROJECT